

航空写真（空中写真）

航空写真は地形図作成などの目的で撮影されています。地図とは違い、当時の生の姿を見ることができるのも魅力です。

「**鯨 空から見た戦後 40 年の変貌**」(航測写真センター 1987.4)

名古屋市内全域の、昭和 21～24 年の写真と昭和 60 年の写真を左右に並べて掲載。

「**空から見た名古屋市(愛知県航空写真集)**」(中日新聞本社 1989.4)

同シリーズで『～尾張』『～尾張東部知多』『～西三河』『～東三河』もあります。

近くの施設では…

国土地理院中部地方測量部の閲覧室（電話052-961-5638）で航空写真や地形図などを閲覧・購入できます。**愛知県公文書館**でもカラー航空写真を所蔵しています。

インターネットでは…

国土地理院「国土変遷アーカイブ空中写真閲覧」

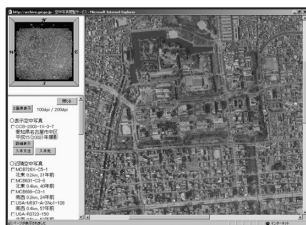
<http://archive.gsi.go.jp/airphoto/>

終戦直後から現在までの全国空中写真を閲覧できます。

国土交通省「国土情報ウェブマッピングシステム」

<http://w3land.mlit.go.jp/WebGIS/>

昭和 49～平成 2 年に撮影されたカラー空中写真を閲覧できます。



「**Google マップ**」 <http://maps.google.co.jp/>

住所から検索可能。地域によっては通りの名前も表示されるので海外旅行にも便利です。1クリックで航空写真を見られます。

【コラム②】吉田初三郎^{ちょうかんず}の鳥瞰図

鳥瞰図とは、まるで鳥が空の高いところから見たような広い範囲を描いた図のこと。正確さでは劣りますが、見て楽しく分かりやすいのがいいところです。鉄道が各地に整備され、旅行が一般にも広がった大正時代以降、鳥瞰図は盛んに作られました。中でも人気があった絵師は、「大正の広重」と称された吉田初三郎です。

初三郎は愛知県内の鳥瞰図を多数描いており、当館でも 20 数種所蔵しています。詳しくは当館ホームページをご覧ください。

